

令和5年度 佐世保市立崎辺中学校
学校経営グランドデザイン

日本国憲法
教育基本法
各種法令
通知通達
県市教育基
本方針 等

校訓 質実剛健 親和敬愛

国民の負託
地域の願い
保護者の願い
生徒の実態
教師の願い 等

学校教育目標
確かな学力をもち、心豊かで、たくましく生き抜く生徒の育成

目指す学校像

- 元気で明るい学校
- 清潔で美しい学校
- 礼儀正しい学校

目指す生徒像

- 志を持ち、自ら求めて学び、考え、意欲的に行動する生徒
- 心豊かで思いやりのある生徒
- 礼儀正しく規律を守り言動を律することができる生徒
- 心身ともに健康でたくましい生徒

目指す教職員像

- 生徒の成長の願い、一人ひとりを大切にする教職員
- 心のふれあいを大切に、生徒理解に努める教職員
- 積極的に研修に励み、自覚と使命感に燃え、自己の向上に努める教職員
- 生徒から慕われ、保護者・地域社会から信頼される教職員

崎辺中学校一徳運動

さ さわやかにいこう！
き きれいにしよう！
べ ベストを尽くそう！

大事にしたい

み（身なり） そ（掃除） あ（挨拶） じ（時間）
三無一礼（無言清掃・無言配膳・無言整列・ワンストップ一礼）

校内研修 テーマ 主体的に学習に向き合う生徒の育成 ～学び合い学習を活用した表現活動の充実を通して～

学校経営4つの具体策

「いのちを大切にし、いのちを活かす」ために

- (1) 学力の充実
○家庭学習と授業の継続性 ○キャリア教育の充実 ○道德教育の充実 ○職員研修の充実
○「読む」活動と「詠む」活動の充実
- (2) 生徒指導の充実
○ガイダンスとカウンセリングの充実（積極的な生徒指導） ○言語活動の充実 ○生徒会活動の充実
○家庭との連携（「基本的な生活習慣は第二の天性である。」） ○「心の状況調査」の有効活用 ○連携
- (3) 各種教育活動の充実
○特別支援教育の充実 ○健康指導の充実 ○部活動指導の充実 ○危機管理の充実
- (4) 職員集団のまとめ
○会議がなくても動く組織 ○各種マネジメント力の向上 ○学びあう雰囲気 ○働きやすい職場環境

学校経営の土台 学校は国民の負託に応える教育活動を推進する場である。

「教育は人なり」 学び続ける教師の姿が学び続ける生徒を育てる。 大人の関わりが良いから生徒が良くなる。
人を教え育てることを職として生活の糧を得ている。

中学校が最終学歴になる生徒がいる可能性があるからこそ、思い出多い中学校生活を全員で作りに上げる。

中学校卒業後は実社会に出てもやっっているだけの心の有り様（道德心）を身につけておくことが必要である。

「先を見た教育」と「今の現実と向き合う教育」とのバランス感覚が必要

「先を見た教育」（10年後を思い描き、その社会に適應できる教育をすること）

学習指導要領や中央教育審議会の趣旨の実現

「今の現実と向き合う教育」（今、ここで直面する諸問題に対応する教育をすること）

そのために、

- ・法令遵守
- ・率先垂範、師弟同行、即時対応
- ・チーム力の向上
- ・生活の安定と指導力向上

凡事を徹底し、人格を磨く（大人も子供も、人生は自分磨きの旅である。）

- ・生活習慣の向上
- ・ていねいな対応
- ・相手の立場に立った言動
- ・他との関わりを優先

【昨年度の学校経営評価から】

課題は、 ①徳育教育の推進・強化 ②学力向上 ③学校と地域・家庭の連携強化

これらに加えて、

④働き方改革（超過勤務 45 時間以内への挑戦）